

## 設計基準・保証・免責事項

### 設置条件(場所)

地上設置型	陸屋根型	屋根置き型	壁面設置型
地盤面に設置するもので、鋼製スクリュー杭・RC基礎等に架台を固定します。	建物の屋上に設置するもので、弊社独自の工法であるアルミ根巻アンカー又はRC基礎等に架台を固定する工法で、建物端部から辺長の1/10又は3mを除いた部位に設置します。	建物の屋根に設置するもので、軒及び妻を除いた壁線の内側に設置します。	建物の壁面に設置するもので、建物端部から辺長の1/10を除いた内側に設置し、建築基準法施行令第82条・87条の規定による建物帳壁に発生する風圧力に耐えられる構造・工法です。

### 強度性能

- 標準仕様は基準風速40m/s・積雪50cmの荷重に耐えられる設計になっています。
- 風圧・積雪荷重による部材の撓み量は1/100を標準設計としています。
- 積雪50cmを超える場合及び多雪地域に設置する場合は別仕様になります。

### 耐候性

- 主要アルミ部材・部品は高強度のJIS H 4100 A6005CSS-T5材を使用し、表面処理はJIS H 8602 A2を標準としています。塩害が想定される沿岸部・熱帯性海洋気候の島嶼に設置する場合はJIS H 8602 A1の指示を願います。
- ※ボルト・ねじ類は耐食性に優れたSUS304・SUS305を使用しています。

### 特長

共通特長
<ul style="list-style-type: none"> <li>●軽くて丈夫なアルミ部材により、取り扱いが容易になりました。</li> <li>●工場で加工した部材・部品を現地でボルト・ビス固定するだけの簡単作業で組み立て出来ます。</li> <li>●連結金具等の部品を少なくて組み立て工数を省力化しました。</li> <li>●パネルの厚み32~46mmに対応するパネル押さえ金具を用意しています。</li> <li>●モジュールを固定するボルトと垂木をスライド構造にしたので、全てのメーカーの機種に対応し、調整も容易に出来ます。</li> <li>●ボルトレスの固定方法を開発。「表面の突起無し」「ボルト固定の手間無し」「ボルト固定と同等強度」を実現します(ボルトレス工法のみ)。</li> </ul>

### 野立て・陸屋根

- 列方向の支柱(基礎)ピッチが最大3500mmと広く、基礎の数量を減らしてコストダウンしました。
- 架台を固定する金具は、上下・左右に±25mmの調整代があるので、杭の不陸に対応出来ます。(前後の調整金具もオプションで用意しております。)
- 地上設置・陸屋根型(根巻アンカーは除く)は、水下の杭を杭に直接固定する事で地震荷重に抗するプレスを省き、現場での組み立て工数を少なくしました。
- 陸屋根には、建物の補強が不要な軽量型のアルミ根巻アンカーがあります。既存の防水仕上げの上から施工出来る工法です。(防水性能の保証は施工チェックシートによる妥当性確認が必要となりますので、詳細は問い合わせ願います。)

### 折板屋根

- 垂木を固定する金具がスライド構造なので、折板の種類を選ばず施工出来ます。

### 保証・免責事項

保証	免責事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>●製品保証期間は納品後10年間とします。</li> <li>●太陽光架台ユニットに関し、保証期間内で架台製品(部材、部品)の瑕疵が弊社の責任で不具合を発生させた場合に対し、無償で不具合箇所の補修及び損害箇所の補修を致します。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 天災地変等の不可抗力及び想定を超えた自然現象に因って不具合が発生した場合。</li> <li>② 故意又は過失に因って損傷・破損した場合。</li> <li>③ 設定荷重を超える外力に因って不具合が発生した場合。</li> <li>④ 改造等が原因となり、性能の維持が困難になった場合。</li> <li>⑤ 改造等で設定荷重以外の外力が加わり不具合が発生した場合。</li> <li>⑥ 経年変化等で立設条件が変わり、性能を維持する事が困難になった場合。</li> <li>⑦ その他免責事項に準ずると認められた場合。</li> <li>⑧ 環境条件によって発生した強度性能に影響のない腐食は免責とします。</li> </ol>